

「三浦保」愛基金県直営事業(令和8年度当初予算・令和7年度2月補正予算)

〔単位:千円〕

番号	分野	課名	事業名	本年度 当初予算額	事業概要	詳細説明
1	福祉	地域スポーツ課	障がい者スポーツ魅力度向上推進事業費	5,652	昨年のパリ・パラリンピックなどによりパラスポーツへの関心が高まっている中、魅力体験イベント等を実施し、パラスポーツの更なる普及や障がいへの理解促進を図る。	1. パラスポーツ魅力体験イベント開催事業 2. えひめパラスポーツ最優秀選手(EMPP)表彰事業
2		業務衛生課	命をつなぐ犬猫譲渡促進事業費	2,147	動物愛護センター専用SNSの新規開設やPR動画の作成等により、譲渡動物情報等の発信力を強化し、犬猫殺処分頭数の削減を図る。	1. 動物愛護センター及び譲渡動物等PR強化事業
3		障がい福祉課	障がい者工賃向上計画支援事業費	7,200	共同受注窓口におけるWEB受注体制の強化や、工賃向上に向けた経営コンサルによる課題分析等を通じて、継続的な受注機会の拡大と工賃の底上げを図る。	1. 共同受注窓口ホームページ改修 2. 障がい者工賃向上戦略検討事業
4		障がい福祉課	障がい者芸術文化活動推進事業費(まちなかアートギャラリー推進事業)	7,000	障がい者アーティストのアート作品を県民に身近なカフェや飲食店等に展示し、障がい者アートの認知度向上や経済的収入の向上を図る。	1. まちなかアートギャラリー推進事業 (障がい者アーティストによるアート作品をカフェや飲食店等に展示)
5		障がい福祉課	障がい者芸術文化活動推進事業費(パラアート魅力発信事業)	12,000	メディアと連携したパラアートPR活動等を実施し、障がい者アートの認知度向上や裾野拡大はもとより、アーティストの育成や掘り起こしを図る。	1. メディア等と連携したパラアートPR事業 2. 東予の学校等と連携したパラアートインクルーシブ教育事業 3. パラアート×グルメフェス事業
6		長寿介護課	認知症施策推進事業費	5,319	「新しい認知症観」の理解促進に向けて、企業・団体や大学生をターゲットに啓発を行うモデル事業を実施し、現役世代に対するアプローチ強化を図る。	1. えひめ認知症サポーター養成講座+e(イー) 2. 「新しい認知症観」の普及啓発
7		警察本部 生活安全企画課	子ども・女性安全対策強化事業費	6,470	防犯カメラを必要個所にピンポイントで設置することにより、早期に行為者を特定して行政指導を行うなど犯罪の未然防止を図る。	1. 電源供給不要の防犯カメラの配備
8		警察本部 人身安全対策・ 少年課	映像教材による情報モラル教育推進事業費	5,489	様々な児童生徒に対して最近の被害内容等を反映した情報モラル教育を実施するとともに、保護者目線の教材を作成し、県民全体で子どもをネット被害から守る機運の醸成を図る。	1. 情報モラル教育用映像教材の制作 2. 教育機関との連携
9	教育	文化振興課	えひめアートプロジェクト推進事業費	※ 8,000	県内高校生と海外大学生の共同作品制作・発表を通じて、高校生の技術向上と人格形成の機会を創出するほか、文化芸術交流を通じた地域の魅力発信、シビックプライドの醸成を図る。	1. 高校生文化芸術海外交流事業
10		高校教育課	グローバル産業人材育成事業費	7,356	職業学科において、海外展開する県内企業との交流や海外フィールドワークを実施し、国際的な視野や異文化理解力を備えたグローバル産業人材の育成を図る。	1. グローカル産業人材育成事業 (職業学科生徒による海外フィールドワーク)
11		高校教育課	地元で活躍するグローバル人材育成事業費	62,972	海外留学の拡充や、留学フェアによる学びの横展開等を実施し、豊かな語学力とコミュニケーション能力を身に付けたグローバル人材の育成を図る。	1. 国内留学、海外短期留学、海外長期留学、留学フェア 2. 海外修学旅行の促進 3. 英語教育スキルアップ研修プログラム

※えひめアートプロジェクト推進事業費(8,000千円)は7年度2月補正予算(R7→R8繰越)